

国際ロータリーのロータリー財団

ロータリー財団 参照ガイド

目次

ポリオ・プラス	4
ポリオ・プラス補助金	4
ポリオ・プラス・パートナー補助金	4
参考資料	5
ロータリー平和フェローシップ	6
補助金	8
地区補助金	8
グローバル補助金	8
パッケージ・グラント	9
重点分野	9
持続可能性	11
奨学金	11
職業研修チーム	12
参加資格認定と資金管理	12
補助金の申請プロセス	13
報告	13
研修とリソース	14
ロータリー財団学友	15
財団の資金	16
年次基金とシェア	16
恒久基金	17
認証	18
個人を認証する機会	18
クラブを認証する機会	21
参考資料	23
財団の賞	24
ロータリー財団地区奉仕賞	24
ロータリー財団功労表彰状	24
ロータリー財団特別功労賞	24
ポリオのない世界を目指す奉仕賞	24
一般リソース	25
会員アクセス	25
お問い合わせ先	26
ゾーンの支援源	26
地区の支援源	26
ロータリー財団への寄付方法	27

ロータリー財団

ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。非営利組織である当財団は、ロータリアンをはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する財団支援者の方々からの自発的な寄付のみによって支えられています。ご寄付は、ロータリー財団の補助金となり、助けを必要とする地域社会に持続可能な変化をもたらす活動に役立てられています。

ポリオ・プラス

1985年にポリオ・プラス・プログラムを開始して以来、ポリオの撲滅はロータリーの最優先事項とされてきました。活動開始時点で、125カ国に35万人以上の感染が確認されていましたが、世界ポリオ撲滅推進計画 (GPEI) におけるパートナー組織との協力の下、25億人以上の子どもに予防接種を行い、感染数は99%減少しました。ロータリーは、世界ポリオ撲滅活動へ10億ドル以上を寄付しています。

ポリオ・プラス補助金

目的

全国予防接種日、ポリオ・ウイルス伝染の監視活動、その他の活動の実施等、ポリオ常在国、近年発生病、高リスク国における世界ポリオ撲滅への取り組みを支援する。

支給

ポリオ・プラス補助金は、ポリオ・プラス基金およびDDF (地区財団活動資金) の配分によって資金が支給される。

申請手続

提案書は主に、世界保健機関やユニセフ、国別ポリオ・プラス委員会の委員長 (「Official Directory (公式名簿)」[007-EN] に掲載) などの主要パートナー団体が提出する。

決定手続

管理委員会が定例会議において、ポリオ・プラス補助金申請書を審査する。

ポリオ・プラス・パートナー補助金

目的

ポリオ常在国、流入国、高リスク国のロータリアンが提出した、緊急の社会動員や監視プロジェクトを支援する。

支給

ポリオ・プラス・パートナー補助金は、ポリオ・プラス基金によって支給される。

申請手続

補助金申請書は、優先国の国別ポリオ・プラス委員長から提出された補助金申請書のみが受理される。

決定手続

補助金申請は1年を通じて随時審査される。

参考資料

- 「End Polio Now」ビデオとデジタルリソース (942-USB) : ロータリーによるポリオ撲滅活動の概要を紹介。
- 「End Polio Now」パンフレット (940-JA) : ポリオ撲滅に向けたロータリーの活動を説明し、支援を促す資料。
- 「End Polio Now」ポスター (941-JA) : ポリオ撲滅に向けたロータリーの活動を説明し、支援を促す資料。
- 「End Polio Now」ピン (988-MUP) : End Polio Nowのロゴが付いた襟ピン。

資料のご注文方法は、本手引きの「一般リソース」をご覧ください。

ロータリー平和フェローシップ

目的

ロータリー平和センターのうちの1つで、国際関係、平和、紛争解決とその関連分野の修士号、あるいは平和と紛争解決の分野の専門能力修了証の取得を目指す学生にロータリー平和フェローシップを提供する。

支給

フェローシップ期間中の旅費、学費、宿泊費、食費、認められたインターンシップ、その他限られた出費。ロータリー平和フェローシップは世界的な支援により支えられており、地区による共同資金へのDDF寄贈、使途指定寄付、WFからの資金で実現している。

申請手続

地区が、ロータリー平和フェローシップ申請書 (083-JA) を提出する。

締切日

地区は、世界競争制に基づく選考に向け、7月1日までにロータリー財団に申請書を提出する。地区が提出できる申請数に限りはない。各地区の締切日については、地区ロータリー平和フェローシップ委員長と確認のこと。

要件

候補者は以下を備えていること。

- 修士号取得プログラムに申請するためには学士号、修了証取得プログラムの場合は優秀な学業経験。
- 関連分野における仕事あるいは奉仕の経験。
- 修士号プログラムと修了証取得プログラムいずれの場合も、英語の語学力。修士号取得プログラムではさらに、第二外国語の知識。
- 平和と国際理解への明らかな熱意。

決定手続

毎年、修士課程で学ぶ60名と専門能力開発のための修了証取得コースで学ぶ50名のフェローが選ばれる。管理委員会が承認した申請者は、12月15日までに選出の確認書を受け取る。

対象外

ロータリアン、名誉ロータリアン、クラブ・地区・その他のロータリー団体（国際ロータリーを含む）の職員。および生存するこれらの者の配偶者、直系卑属（血縁または法的な子供または孫、再婚による子供）、直系卑属の配偶者、生存している上記のすべての親族の直系尊属（血縁の親または祖父母）。ただし、これらの人々も、バンコク（タイ）のチュラロンコーン大学における短期専門能力開発プログラムには申請ができる。

補助金

ロータリー財団の補助金は、人々によりよい生活をもたらし、地域社会のために活動するロータリアンを支援するものです。補助金には以下の種類があります。

地区補助金¹

地区補助金は、資金が一括して支払われ、クラブや地区が地元や海外の差し迫ったニーズに取り組むために活用できる補助金です。地区は、毎年、使用可能な地区財団活動資金（DDF）の50パーセントまでを地区補助金として申請できます（一年に一口のみ。16ページ、「年次基金とシェア」の項も参照）。補助金は地区が管理し、ロータリー財団の使命を支える地区やクラブの活動（職業研修チーム、奨学金、人道的奉仕プロジェクト、文化交換を含む）に資金を配分することとなります。

グローバル補助金

グローバル補助金は、長期戦略的な観点から、大きな影響をもたらす、地区やクラブの活動に活用できる補助金です。大規模で国際的な人道的プロジェクト、職業研修チーム、奨学金を実施でき、重点分野のいずれかにおいて、持続可能かつ測定可能な成果をもたらすことが期待されます。1種類の活動のみを実施したり、または複数の活動を組み合わせて実施することも可能です（例えば、1つの補助金で職業研修チームとそれに関連する人道的プロジェクトを実施することができます）。

グローバル補助金プロジェクトは、全体の予算が30,000米ドル以上のものとなります（WFからの組み合わせを含めて30,000ドル以上）。国際財団活動資金（WF）より、DDFの寄贈に対しては100パーセント（同額）、提唱者からの現金拠出に対しては50パーセント（半額）の上乗せ資金が提供されます。すべてのグローバル補助金活動は、2つのクラブまたは地区によって提唱されたものでなければなりません。活動を実施する国・地域にあるクラブまたは地区と、実施国・地域外にあるクラブまたは地区が、提唱者となります。

グローバル補助金プロジェクトの計画に際して、提唱者はプロジェクト実施地で緊要なニーズを把握し、プロジェクトに利用できるクラブや現地のリソースを調べるための徹底したニーズ調査を実施します。

¹ 新しい補助金構成の下での地区補助金（District Grant）は、従来の「地区補助金（DSG=District Simplified Grant）」とは異なることにご注意ください。新しい補助金構成への移行にあたり、従来の地区補助金と区別するために「新地区補助金」と呼ばれることもあります。

パッケージ・グラント

パッケージ・グラント は、ロータリー財団と戦略パートナーが共同で立案した活動を支援するものです。戦略パートナーとは、ロータリーの重点分野において、資金や専門知識を提供したり、外部への働きかけ（アドボカシー）を行う団体です。ロータリー財団と戦略パートナーが補助金を全額賄うため、ロータリアンは、活動の実施のみに集中することができます。パッケージ・グラントの詳細や現在の戦略パートナーについては、ロータリーのウェブサイトをご参照ください。

留意事項：2013年7月1日より、旧地区補助金（DSG）とマッチング・グラントは、段階的に廃止となります。

重点分野

グローバル補助金とパッケージ・グラントによるすべてのプロジェクト、奨学金、職業研修チームは、以下のロータリーの重点分野のいずれかにおける明確な目標を目指すものとなります。



平和と紛争予防／紛争解決

- 紛争予防と仲裁に関する、リーダー（リーダーとして囑望される若者を含む）の研修
- 紛争地域における平和構築の支援
- 平和と紛争予防／紛争解決に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援



疾病予防と治療

- 地元の医療従事者の能力向上
- 伝染病の伝播を食い止め、非伝染病の発生とそれによる合併症を減らすための、疾病予防プログラムの推進
- 地域社会の医療インフラの改善
- 主な疾病の蔓延を防止するための、地域社会の人々の教育と動員
- 疾病またはけがによって引き起こされる身体障害の予防
- 疾病予防と治療に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援

補助金



水と衛生

- 地域社会における安全な水の公平な提供、衛生設備や衛生状況の改善
- 持続可能な水設備と衛生設備の設置、資金調達、維持管理を地域社会が自ら行っていくための能力向上
- 安全な水と衛生の重要性について、地域社会の人々の認識を高めるためのプログラム支援
- 水と衛生に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援



母子の健康

- 5歳未満の幼児の死亡率と罹患率の削減
- 妊婦の死亡率と罹患率の削減
- より多くの母子に対する基本的な医療サービスの提供、地域社会の医療／保健関係のリーダーと医療提供者を対象とした母子の健康に関する研修
- 母子の健康に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金の支援



基本的教育と識字率向上

- 基本的教育と識字能力をすべての人々に与える地域社会の力を高めるプログラムを支援し、地域社会の参加を促進
- 地域社会における成人の識字率の向上
- 教育における男女格差を減らすための活動
- 基本的教育と識字率向上に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援



経済と地域社会の発展

- 貧しい地域社会の経済発展を促すための、起業家、地域社会のリーダー、地元団体、地域社会ネットワークの能力の向上
- 生産性の高い仕事の機会の創出

- 支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減
- 経済と地域社会の発展に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援

持続可能性

「持続可能性」という言葉の定義は、組織によって多少異なりますが、ロータリー財団では、「補助金資金がすべて使用された後にも、地域社会の継続的なニーズを満たすために、プロジェクトがもたらした影響を長期的に持続できること」と定義しています。グローバル補助金活動は、持続可能で、以下の特徴を持つものでなければなりません。

- 地域社会のニーズ：受益社会とロータリーのプロジェクト提唱者は、現地のニーズと強みに基づいて、プロジェクトの計画を立てる。
- 適切なテクノロジー：プロジェクトの物資は、現地に適したものであり、また可能な限り現地で調達できるものとする。
- 持続可能な資金調達：ロータリー財団やロータリーのその他の関係者から、引き続き資金提供を受けることなく、地域社会が独自にプロジェクトを継続できるようにする。
- 知識の提供：プロジェクトでは、プロジェクト完了後にも独自にニーズに取り組んでいくための方法を受益者に教える。
- モチベーション：プロジェクト完了後、地域社会の人々がプロジェクトを自分たちのものと自覚して活動を続けられるようにする。
- モニタリングと評価：大きな改善が見られたことを確認するための成果測定計画も立てておく（少なくとも3年以上が理想的）。

奨学金

地区補助金、グローバル補助金、場合によってはパッケージ・グラントを使って、奨学金を提供することが可能です。地区補助金では、奨学金の学業レベル（学部または大学院など）、学業期間、専攻分野に制約はありません。地区が独自に、奨学生の選考基準と奨学金の授与額を定め、地元または海外の大学に通う学生を支援できます（必ずしも海外留学である必要はありません）。

グローバル補助金および一部のパッケージ・グラントでは、1～4年間、海外の大学院で重点分野に関係する学業につく学生を支援することができます。

補助金

職業研修チーム

地区補助金、グローバル補助金、場合によってはパッケージ・グラントを使って、職業研修チーム（VTT）を支援することが可能です。地区補助金を利用する場合、参加者の年齢、実施期間、チーム交換の目的に制約はありません。

グローバル補助金または一部のパッケージ・グラントを利用する場合、人道的ニーズに取り組むことを目的に、海外で重点分野のいずれかに関連した研修を受ける、または研修を提供するチームを支援することができます。1チームにつき、少なくともチームリーダー1名（ロータリアンであることが望ましい）とチームメンバー2名が必要です。チームの規模とメンバーの年齢に制約はありませんが、すべてのチームメンバーは目的に関連する職業スキルと経験を持っているべきです。

グローバル補助金によるチームは、さまざまな場所（大学、病院、会社など）で研修を受けたり、研修を提供し、滞在先も多様です（ロータリアンの自宅、大学寮、ホテルなど）。研修期間に限りはなく、1口の補助金で複数のチームを派遣することができます。チームメンバーの費用やその他の活動を含め、職業研修チームの全費用は、グローバル補助金プロジェクトの最低額である30,000ドル以上でなければなりません。

参加資格認定と資金管理

地区による手続き

地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラントに参加するには、地区がオンラインで参加資格認定手続きを行う必要があります。この手続きでは、地区が「地区の覚書（MOU）」に記載された財務と資金管理の要件を満たすことに同意します。各地区はまた、地区内クラブの参加資格を認定するプロセスの一環として、補助金管理セミナーを実施します。

地区は、財団の資金を慎重に管理する責任を負います。地区の覚書に詳しく記載された要件には、以下が含まれます。

- 財務管理計画を書面で作成する
- 活動を綿密に計画し、ロータリアンがプロジェクトの実施に直接参加する
- すべての財務取引において透明性を保つ
- 毎年、DDFの使用に関して地区内クラブに報告する

- ロータリー財団へ速やかに報告書を提出する
- 補助金資金の不正使用に関する報告と解決の方法を決める

クラブによる手続き

クラブが、グローバル補助金またはパッケージ・グラントを利用するには、毎年、参加資格の認定を受ける必要があります。認定を受けるには、クラブが、地区の実施する補助金管理セミナーに代表者を派遣し、クラブの覚書に署名してこれを順守することに加え、地区によって定められたその他の要件を満たす必要があります。また、クラブの覚書に記載されている資金管理の要件も満たす必要があります。

補助金の申請プロセス

参加資格の認定を受けた後、クラブと地区は、オンラインで補助金の申請を行います。

地区補助金は、2年間の業務サイクルとなります。1年目に計画と申請を行い、続く2年目に補助金プロジェクトを実施します。

ロータリー財団が管理運営するグローバル補助金は、2つのステップから成っています。第1段階では、プロジェクトがグローバル補助金の要件を満たしているかどうかを確認します。これは、提唱者が膨大な時間を割いて活動計画の詳細を決める前に、グローバル補助金の要件に精通することを目的としています。次の補助金申請の段階では、ロータリー財団による審査に必要なすべての情報を提出します。

パッケージ・グラントの申請要件は、活動オプションにより異なります。詳しくは、ウェブサイトでご確認ください。

報告

地区は、地区補助金を受領してから12カ月以内に、補助金資金の配分について、ロータリー財団と地区内クラブに報告をするよう義務付けられています。グローバル補助金の場合、提唱者は補助金プロジェクトが完了するまで12カ月ごとに中間報告を提出し、完了から2カ月以内に最終報告書を提出します。

補助金

研修とリソース

ロータリーのウェブサイト (www.rotary.org/ja/grants) で、補助金について詳しく学んだり、月刊ニュースレターの受信登録ができます。

ロータリー財団学友

ロータリー財団学友とは、1947年以来、財団からプログラム補助金（奨学金）を受けた116,000以上の人々を指しています。財団学友には、国際親善奨学生、グローバル補助金奨学生、ロータリー平和フェロー、研究グループ交換または職業研修チームのチームリーダーとメンバー、大学教員のためのロータリー補助金の受領者、ロータリーのボランティアを対象とする各種補助金の受領者が含まれます。

才能豊かで献身的なこれらの学友は、ロータリーを熟知し、ロータリーの国際理解と世界平和を促進するビジョンを共有しています。ロータリー・プログラムを実際に体験した学友は、世界中の地域社会に貢献したいと望んでいます。これら学友たちは、地元での奉仕活動や国際奉仕プロジェクトにボランティアとして参加したり、将来、ロータリー・クラブ会員やロータリー財団への寄付者となる可能性もあるなど、財団の力強い支援者となる人々です。さらに学友は、ロータリーの行事で講演したり、プログラムに参加したりすることもできます（講演依頼、あるいはクラブの活動に学友を招くことを希望する場合は、地区学友小委員会委員長または地区ロータリー財団委員長にご連絡ください）。

「学友人道奉仕世界賞」は、卓越したロータリー財団学友を表彰することを目的とした賞です。学友を対象とする財団で最も栄誉ある賞であるこの賞に、優れた学友をぜひ推薦してください。各地区は、毎年、資格のある学友を1名推薦することができます。

ロータリー財団学友ネットワークの支部である「ロータリー財団学友会」は、世界各地に存在し、その数は現在も増えています。ロータリー財団学友によって結成されるこれら学友会では、学友たちがともに奉仕に参加し、親睦を深めています。優れた活動を行っている学友会を、「最優秀学友会賞」の候補者としてぜひご推薦ください。この賞は、「超我の奉仕」を推進する卓越した活動を行ったグループに贈られるものです。地域にまだ学友会が存在しない場合は、新しい学友会の結成をご検討ください。

財団の資金

年次基金とシェア

目的

地元や海外で実施されるロータリー財団の幅広い活動を支援する主な資金源。

「毎年あなたも100ドルを」(EREY)の寄付増進活動は、以下を行うことにより、すべてのロータリー・クラブ会員の参加と財団の年次基金の支援を促すことを目的としている。

- 毎年、財団の年次基金に寄付するよう、すべてのロータリアンに奨励する
- 毎年、財団のプログラムや補助金に参加するよう、すべてのロータリアンに奨励する

基金の仕組み

シェア・システムを通じて、ロータリー財団への寄付は、世界と人々の生活をより良くするための補助金へと形を変える。

ロータリー年度末に、地区内の全クラブから寄せられた年次基金への寄付は、次の2つの資金に分けられる。

- 50パーセントが国際財団活動資金 (WF) へ
- 50パーセントが地区財団活動資金 (DDF) へ

財団は、すべてのロータリー地区が参加できる国際的なプログラムにWFを使用する。地区は、DDFを配分して、地区が選んだ財団プログラムに参加したり、活動を実施できる。

財団では、寄付が受領された3年後に、この寄付をプログラムのために使用するという独自の3年周期システムを採用している。この3年周期によって、地区はプログラムの計画や参加者選考に十分な時間を費やすことができる。一方、財団は、寄付金を投資して、その収益を管理運営費全般と寄付増進経費に充てることができる。

DDFの使途は、地区ロータリー財団委員会が、クラブの意見を取り入れた上で決定する。地区は、DDFの50パーセントまでを地区補助金として申請できる。残りのDDFは、グローバル補助金に使用するか、ポリオ・プラス、ロータリー平和センター、その他の地区へ寄贈できる。

シェア以外にも、WF、またはロータリーの6つの重点分野のいずれかを指定して年次基金への寄付を行うことができる。重点分野を指定した年次基金への寄付は、クラブの年次基金寄付目標と一人当たりの平均寄付額を計算する際に含まれる。同様に、年次基金への寄付認証対象ともなる（「毎年あなたも100ドルを」、財団友の会、ポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・ソサエティ、大口寄付、アーチ C. クランフ・ソサエティ）。クラブ認証においても、この寄付が算入される。

重点分野を指定した年次基金への寄付は、シェア・システムを通さないため、DDFとはならない。財団補助金は、年次基金（シェア）への寄付を主な財源としているため、今後も「毎年あなたも100ドルを」を通じたシェアへの寄付が重要である。

恒久基金

目的	ロータリー財団とそのプログラムや補助金の長期にわたる存続を確実にする。恒久基金の投資収益の一部を使用することによって、財団は、現存のプログラムを発展させ、新たなプログラムを実施していくことができる。恒久基金はまた、ロータリー平和センターを支援している。
基金の仕組み	寄付は恒久的に投資される。基金の価値総額の一定の割合が、毎年、ロータリー財団プログラムと補助金のために使用される。
寄付の種類	■ 資産、現金、投資の即時寄付 ■ 生涯年金寄付（慈善残余権信託、共同収入基金など） ■ 遺言、資産計画、生命保険を通じての遺贈

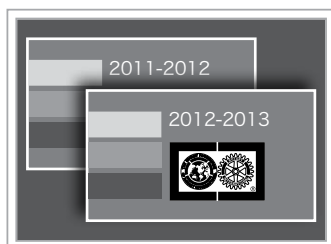
認証

ロータリー財団では、財団の人的および教育的活動を支援するクラブや個人からの寄付に対し、感謝の意を表するさまざまな機会を提供しています。

個人を認証する機会

「財団の友」会員

「財団の友」会員とは、年次基金に毎年100米ドル以上を寄付する個人を指します。この寄付は、ポール・ハリス・フェロー、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・ソサエティ、大口寄付、クラブ認証にも適用されます。ロータリー・クラブの会長に連絡し、ロータリーの名札に付ける「財団の友」会員ステッカーをご入手ください。



ポール・ハリス・フェロー

ポール・ハリス・フェローの認証は、年次基金、ポリオ・プラス、あるいは財団が承認したその他の補助金に対し、累積1,000米ドル以上を寄付した個人（またはその名義で寄付された個人）に感謝を表するために授与されます。認証は、認定状と襟ピンの贈呈をもって行われます。認証記念メダルも15ドルでご購入いただけます。



感謝状

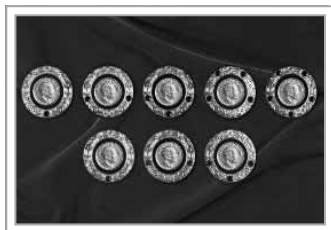
時に、寄付者が1,000米ドルを寄付することによって、企業や組織への感謝の意を表したいと希望する場合があります。この場合、ポール・ハリス・フェローの認証は個人のみを対象に行われるものであるため、その代わりとしてこれらの企業や組織に「感謝状」が贈られます。



マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

マルチプルポール・ハリス・フェロー認証は、最初の1,000ドルの後に行われる寄付1,000ドルごとに授与されます。認定は、寄付額のレベルに相当する宝石の付いた襟ピンの贈呈をもって行われます。

2,000～2,999.99米ドル：サファイア1個
3,000～3,999.99米ドル：サファイア2個
4,000～4,999.99米ドル：サファイア3個
5,000～5,999.99米ドル：サファイア4個
6,000～6,999.99米ドル：サファイア5個
7,000～7,999.99米ドル：ルビー1個
8,000～8,999.99米ドル：ルビー2個
9,000～9,999.99米ドル：ルビー3個



ポール・ハリス・ソサエティ

ポール・ハリス・ソサエティは、年次基金、ポリオ・プラス、あるいは財団が承認したその他の補助金に対し、個人的に毎年1,000米ドル以上を寄付することを決定した個人を認証するプログラムで、地区単位で管理されます。ご質問がある場合は、地区にお問い合わせください。ポール・ハリス・ソサエティへの寄付は、「財団の友」会員、ポール・ハリス・フェロー、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、大口寄付者の認証の対象となります。



認証

大口寄付者

ロータリー財団は、寄付の指定条件に関係なく個人的な寄付の累計が10,000米ドルに達した個人または夫婦を表彰します。この認証は、財団認証ポイントによってではなく、個人の寄付額に応じてのみ行われるものです。大口寄付者は、記念品として彫りこみの入ったクリスタル製認証品および襟ピンを選択することができます。

10,000～24,999.99米ドル：レベル1
25,000～49,999.99米ドル：レベル2
50,000～99,999.99米ドル：レベル3
100,000～249,999.99米ドル：レベル4



アーチ C. クランフ・ソサエティ

250,000米ドル以上の寄付を行った寄付者は、アーチ C. クランフ・ソサエティのメンバーとなります。国際ロータリー世界本部のアーチ C. クランフ・ギャラリーに肖像写真が飾られ、タッチスクリーン案内板に略歴とビデオクリップが紹介されます。また、このタッチスクリーン案内板は、ロータリーの国際イベントでも展示されます。寄付者には、特別な襟ピンと認証状が授与され、ソサエティメンバーのための特別行事に招待されます。また、新メンバーは世界本部で行われる特別な入会式に招待されます。



管理委員会サークル：250,000～499,999.99米ドル
管理委員長サークル：500,000～999,999.99米ドル
財団サークル：1,000,000米ドル以上



ベネファクター

ベネファクターとは、資産計画にロータリー財団を受益者として指定すると記したことを書面にてロータリー財団に通知するか、または恒久基金に1,000米ドル以上の現金寄付を行った人を指します。ベネファクターには、認証状、およびロータリーやポール・ハリス・フェローの襟ピンとともに身につける記章が贈呈されます。



遺贈友の会

ロータリー財団は、資産計画において合計10,000米ドル以上を誓約した個人または夫婦を認証しています。寄付者は、寄付のレベルに基づき、記念品として彫りこみの入ったクリスタル製認証品および襟ピンを選択することができます。



10,000～24,999.99米ドル：レベル1
25,000～49,999.99米ドル：レベル2
50,000～99,999.99米ドル：レベル3
100,000～249,999.99米ドル：レベル4
250,000～499,999.99米ドル：レベル5
500,000～999,999.99米ドル：レベル6
1,000,000米ドル以上：レベル7



クラブを認証する機会

「毎年あなたも100ドルを」クラブ

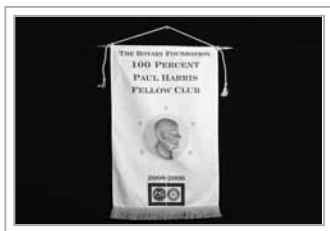
このバナーは、1ロータリー年度に、一人あたりの平均寄付額が少なくとも100米ドルに達し、正会員全員が年次基金にいくらかの金額を寄付することで、100パーセントの参加率を達成したクラブに贈られます。この年次バナー認証は、ロータリー年度末に行われます。



認証

100パーセント・ポール・ハリス・フェロー・クラブ

このバナー認証を受けるには、認証を申し込む時点で、クラブの全正会員がポール・ハリス・フェローになっていなければなりません。認証を受けるには、クラブが要件を満たしていることを確認した上で、クラブの代表が地区ガバナーに連絡します。地区ガバナーは、この認証の要請をロータリー財団に提出します。クラブにはバナーが贈られるほか、www.rotary.orgに掲載されている100パーセント・ポール・ハリス・フェロー・クラブのリストにクラブ名が記載されます。1度限りのこのバナー認証は、ロータリー年度を通じて随時授与されます。



100パーセント「財団の友」会員のクラブ

この認証は、1ロータリー年度に、一人あたりの寄付額が少なくとも100米ドルに達し、正会員全員が年次基金にそれぞれ100米ドル以上を寄付したクラブに対して行われます。この年次バナー認証は、ロータリー年度末に行われます。



年次基金への一人当たりの寄付額上位3クラブ

このバナーは、各地区内で、一人当たりの寄付額が上位3位に入ったクラブに贈られます。資格を得るためには、クラブは、一人あたりの平均年次寄付額が最低50米ドルに達していなければなりません。このバナー認証は、ロータリー年度末に行われます。



参考資料

「毎年あなたも100ドルを：『財団の友』会員バッジ・ステッカー」(956-JA)：毎年、年次基金に100ドル以上を寄付して「財団の友」会員になった寄付者に進呈するためのステッカー。

「毎年あなたも100ドルを」ニュースレター：無料の受信は、www.rotary.org/newsletters (画面下の「日本語」をクリック) からお申し込みください。

「世界でよいことをしよう」ビデオのDVD (978-DVD-MU)：ロータリーと協力団体による、重点分野に基づいた持続可能な活動を紹介したビデオ。支援方法も説明しています。

「ポール・ハリス・ソサエティ」(パンフレット) (099-JA)：年次基金、ポリオ・プラス、財団が承認したその他の補助金に毎年1,000米ドル以上を寄付した人々を認証するため、地区によって運営されているポール・ハリス・ソサエティ・プログラムの推進用パンフレット。

「平和の願いはきっとかなう」(811-JA)：ロータリー平和センターの概要と冠名基金の機会を紹介したパンフレット。

資料のご注文方法は、本手引きの「一般リソース」をご覧ください。

財団の賞

ロータリー財団地区奉仕賞

推薦者：地区ガバナー 締切：特になし

ロータリー財団プログラムを通じて人道奉仕を行う多くのロータリアンのために、ロータリー財団では地区奉仕賞を設けています。各受賞者には、地区レベルで表彰状が授与されます。ガバナーは、受賞者の名を書き入れることのできる表彰状コピーを20部まで無料で受け取ることができます。

ロータリー財団功労表彰状

推薦者：地区ガバナー 締切：特になし

本賞は、1年以上にわたりロータリー財団のために積極的な奉仕を行ったロータリアンに贈られるものです。受賞基準は推薦書式をご覧ください。

ロータリー財団特別功労賞

推薦者：全ロータリアン 締切：11月15日

功労表彰状を受賞後丸4年が経過してから、ロータリアンは財団特別功労賞の候補者となる資格を得ます。本賞は財団最高の賞であるため、受賞者の財団に対する功労は、地区レベルを遥かに超えた、長年にわたるものでなければなりません。受賞基準は推薦書式をご覧ください。

ポリオのない世界を目指す奉仕賞

推薦者：全ロータリアン 締切：11月1日

この賞は、ポリオ撲滅活動において多大な貢献を果たしたロータリアンに贈られるもので、撲滅活動の最終段階における努力を奨励することを目的に、ロータリー財団管理委員会により設けられたものです。WHO（世界保健機関）が設定した地域に合わせ、毎年、1地域につき最高10名に地域賞が贈られます。地域賞は、ポリオ撲滅活動における卓越した貢献を称えて贈られるものです。また、ポリオ撲滅活動で国際的に活躍した個人、最高10名に国際賞が贈られます。受賞基準は推薦書式をご覧ください。

ロータリーのウェブサイト (www.rotary.org) から、賞に関する情報を閲覧し、すべての推薦書式をダウンロードできます。ご質問はEメール(riawards@rotary.org) でお問い合わせください。

一般リソース

会員アクセス

ロータリーのウェブサイト (www.rotary.org) から開ける「会員アクセス」では、以下のようなオンラインサービスをご利用いただけます。この「会員アクセス」は、個人情報を守るためセキュリティ機能によって保護され、パスワードでログインするようになっています。

利用できる機能	クラブ 会長	クラブ 幹事	クラブ・ ロータリー財団 委員長	クラブ会計
ロータリー財団への寄付	●	●	●	●
自分の寄付履歴の閲覧	●	●	●	●
「公式名簿」のオンライン検索	●	●	●	●
Eメール受信設定の管理	●	●	●	●
会合への登録	●	●	●	●
クラブ未納額概況報告の閲覧	●	●		●
半期人頭分担金の支払い、または半期報告書 (SAR) の印刷	●	●		●
現在の半期報告書 (SAR) の閲覧	●	●	●	●
クラブ認証概要の閲覧 (自身のクラブのみ)	●	●	●	●
月次寄付報告書、シェア報告書、ボリオ報告書の閲覧	●	●	●	●
EREY認証報告書の閲覧	●	●	●	●
会員データの更新	●	●		
クラブ・データの更新	●	●		
会員増強、奉仕、財団寄付の目標を提出 (ロータリークラブ・セントラル)	●			

一般リソース

「会員アクセス」を通じて利用できる「ロータリークラブ・セントラル」は、クラブが目標を設定したり、進捗を確認するためのオンライン・ツールです。このツールを使って、会員基盤の成長や傾向、奉仕活動に費やされた時間、ロータリー財団への寄付状況などを世界規模で把握することが可能となります。

ロータリー財団関連の出版物は、オンラインショップ (shop.rotary.org) からご注文いただくか、RI日本事務局資料室 (電話：03-3903-3194、ファックス：03-3903-3781) までご連絡ください。

詳しい情報をお探しの場合は、ロータリー財団を担当する地区リーダーまたはロータリー財団職員までご連絡ください。

お問い合わせ先

寄付、認証ポイント、補助金申請の締切日など、財団に関するお問い合わせは、RI日本事務局財団室 (電話：03-3903-3192) までご連絡ください。

ゾーンの支援源

ロータリー財団地域コーディネーター (RRFC) は、ゾーンまたは地域内の財団活動や募金活動を全体的に推進する責務を担います。RRFCは、募金目標やプログラム目標を設定してこれを達成できるよう、ゾーンチームや地区のリーダーを研修します。

ゾーンチームのメンバーは、地域、地区、クラブの財団関連行事で効果的な講演や研修を行うことができます。

地区の支援源

指導者の継続性を図るため、地区ロータリー財団委員長が3年任期で任命されます。地区ロータリー財団委員長の3年任期中に就任する予定の地区ガバナー (選出されている場合) は、地区ロータリー財団委員長の選出に参加します。選出とロータリー財団への報告は、7月1日の就任前、同年の3月1日までにを行います。

地区ロータリー財団委員長は再任できますが、新たな任期の3年間に就任する予定のガバナーから同意が必要です。この役職は、可能な限りパスト・ガバナーが務めるように奨励されています（現職の地区ガバナーが地区ロータリー財団委員長を兼任することは不可）。地区ロータリー財団委員長が任命されるまで、地区は地区財団活動資金（DDF）を使用することができません。地区ロータリー財団委員長は、地区ガバナーの指導の下で活動し、DDF使用の決定は、地区小委員会委員長から成る地区ロータリー財団委員会の決定を反映するものとします。小委員会委員長は、これら委員長が就任する年度の地区ガバナーにより、毎年任命されます。

ポリオ・プラス小委員会委員長
補助金小委員会委員長
資金推進小委員会
財団資金管理小委員会
地区が必要とみなすその他の小委員会委員長

地区ロータリー財団委員長に関するご質問は、ロータリー財団までEメール(TRF.administration@rotary.org)にてご連絡ください。

ロータリー財団への寄付方法

ロータリー財団への寄付は、クレジットカード、銀行送金、またはロータリー・クラブを通じて行うことができます。個人の寄付者は、www.rotary.org/ja/contribute から1回限りの寄付を行うか、または自動定期寄付の設定を行います。現金以外にも、証券や不動産などさまざまな寄付方法があり、詳しくは、RI日本事務局財団室（電話：03-3903-3192）までご連絡ください。

個人またはクラブが寄付を送金する際に必要な寄付送金明細書は、ロータリーのウェブサイト（www.rotary.org）に掲載されています。

寄付の記録と認証が正しく行われるよう、すべての寄付には会員ID番号を併記してください。

寄付の送り先は、送金明細書に記載された情報をご確認ください。

メモ

THE ROTARY FOUNDATION



One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
www.rotary.org

219-JA—(1012)